

行政事業レビューシート (内閣府)

予算事業名	国際平和協力隊の派遣等経費		事業開始年度	平成4年度	作成責任者	
担当部局庁	国際平和協力本部事務局		担当課室	国際平和協力本部事務局 参事官	小原 邦彦	
会計区分	一般会計		上位政策	国際平和協力業務等の推進		
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律(第9条、第15条、第16条)		関係する計画、通知等	・ゴラン高原国際平和協力業務実施計画(平成22年1月29日閣議決定) ・ネパール国際平和協力業務実施計画(平成22年3月2日閣議決定) ・スーダン国際平和協力業務実施計画(平成21年6月22日閣議決定) ・ハイチ国際平和協力業務実施計画(平成22年2月5日閣議決定)		
事業の目的 (目指す姿を簡潔に、3行程度以内)	国際連合平和維持活動等に対する協力に関する法律(平成4年法律第79号)(以下「国際平和協力法」という。)に基づき、国際連合平和維持活動、人道的な国際救援活動及び国際的な選挙監視活動等に対し、適切かつ迅速な協力を行うことを目的とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国際平和協力業務等の円滑な実施に資するため、国際連合の要請等に基づき、国際連合平和維持活動や選挙監視活動等に参加する国際平和協力隊員の派遣を行った。また、国際連合平和維持活動の実態を調査し、国際平和協力業務等の総合的な検討、事前調査を行った。					
実施状況	平成21年度の我が国の国際平和協力業務は、主に以下の業務を実施した。このうち、国際平和協力本部事務局は、司令部要員(①ゴラン高原、③スーダン、④ハイチ)、軍事監視要員(②ネパール)及び連絡調整要員(関係機関等との連絡調整を行う。①ゴラン高原、②ネパール、④ハイチ)を派遣した。 ①ゴラン高原国際平和協力業務 平成8年2月以降実施している国際連合兵力引き離し監視隊(UNDOF)に司令部要員(3名)、派遣輸送隊(43名)を派遣し、司令部要員はUNDOF司令部における広報並びに輸送等の業務に関する企画及び調整等を、派遣輸送隊は食料品等の輸送及び補給品倉庫における物資の保管、道路等の補修、重機材等の整備等の業務を実施した。 ②ネパール国際平和協力業務 平成19年3月以降実施している国際連合ネパール政治ミッション(UNMIN)に軍事監視要員(6名)を派遣し、UNMIN本部とネパール軍施設及び各地のマオイストキャンプにおいて、武器及び兵士の管理の監視業務を実施した。 ③スーダン国際平和協力業務 平成20年10月以降実施している国際連合スーダン・ミッション(UNMIS)に司令部要員(2名)を派遣し、UNMIS司令部において軍事部門の兵站全般の需要に関する部内調整、及び情報分析室のデータベース管理業務を実施した。 ④ハイチ国際平和協力業務 平成22年2月以降実施している国際連合ハイチ安定化ミッション(MINUSTAH)に司令部要員(2名)、施設部隊等(約350名)を派遣し、司令部要員はMINUSTAH司令部における施設業務等に関する企画及び調整を、施設部隊等は、がれきの除去、整地、道路補修、軽易な施設建設及び耐震診断等の業務を実施した。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	170	286	295	273	266
	執行額	307	231	244		
	執行率	180.6%	80.8%	82.7%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	-		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	本業務の支出先については、決裁書、請求書等関係書類に照らし合わせ精査のうえ支出しており、支出状況及び使途いづれにおいても把握している。				
	見直しの余地	我が国の国際平和協力業務等は、国際連合、現地政府等から高い評価を得ている。我が国としては、国際連合を中心とした国際平和のための努力に積極的に寄与するため、現在、国際平和協力法に基づき可能な要員の派遣を行うとともに、更なる貢献の可能性についても幅広く検討を行っている。なお、連絡調整事務所・宿舍借上げ、車両借上げについては、平成21年度より一般競争入札としたところであり、今後も引き続き適正な契約手続きに努めて参りたい。				
予算・監視・所見率	普及啓発については、費用対効果等の観点から見直しを行い、効率化を図るべき。					
補記						

内閣府国際平和協力本部
244百万円

国際平和協力手当の支給、国際連合平和維持活動の実態調査、国際平和協力業務等の総合的な検討、事前調査等

【個人】 【一般競争】 【随意契約】*	A. ゴラン高原国際平和協力業務 90百万円	ゴラン高原国際平和協力隊の派遣に必要な経費
【個人】 【一般競争】 【随意契約】*	B. ネパール国際平和協力業務 84百万円	ネパール国際平和協力隊の派遣に必要な経費
【個人】 【一般競争】 【随意契約】*	C. スーダン国際平和協力業務 15百万円	スーダン国際平和協力隊の派遣に必要な経費
【個人】 【随意契約】*	D. ハイチ国際平和協力業務 26百万円	ハイチ国際平和協力隊の派遣に必要な経費
【個人】 【随意契約】 (少額)	E. 国際平和協力業務の調査・検討 13百万円	国際平和協力業務の調査検討に必要な経費
【個人】 【随意契約】 (少額)	F. 隊員研修 8百万円	国際平和協力隊隊員(予定者)の派遣前研修に必要な経費
【一般競争】 【随意契約】 (少額)	G. 国際平和協力業務の普及啓発 6百万円	国際平和協力業務の普及啓発に必要な経費

* 少額随意契約を含む

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

A.			E.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
人件費	国際平和協力手当	14	旅費	現地調査等に伴う外国旅費	12
旅費	国際平和協力隊員派遣旅費	8			
借料	連絡調整事務所・宿舍借上げ	36			
借料	連絡調整事務所用 車両借上げ	6			
送料	物資輸送費	6			
物品購入費	イスラエル連絡調整事務所車両	4			
物品購入費	司令部要員装備品	1			
その他	シリア・イスラエル連絡調整事務所の 運営費用	13			
計		88	計		12
B.			F.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
人件費	国際平和協力手当	31	旅費	隊員予定者の研修受講に伴う外国旅 費	2
旅費	国際平和協力隊員派遣旅費	14	研修受講費	隊員予定者の研修受講費用(海外)	1
借料	連絡調整事務所・宿舍借上げ	17			
借料	連絡調整事務所用 車両借上げ	5			
送料	物資輸送費	8			
物品購入費	非常用食料品	2			
保険料	メディカル・セキュリティサービス加入 費	1			
その他	ネパール連絡調整事務所の運営費用	3			
計		81	計		3
C.			G.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
人件費	国際平和協力手当	6	直接経費	教育用DVD作成	3
旅費	国際平和協力隊員派遣旅費	1	印刷製本	パンフレット印刷	2
借料	現地車両借料	1			
送料	物資輸送費	4			
計		12	計		5
D.			H.		
費目	使 途	金額 (百万円)	費目	使 途	金額 (百万円)
人件費	国際平和協力手当	3			
旅費	国際平和協力隊員派遣旅費	9			
物品購入費	通信機器(BGAN・携帯電話)ほか	1			
保険料	メディカル・セキュリティサービス加入 費	2			
通信費	携帯電話・インマルサット通信料	6			
その他	ハイチ連絡調整事務所の運営費用	3			
計		24	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出さ
 れている者につ
 いて記載する。
 使途と費目の
 双方で実情が
 分かるように記
 載)